

1.2 用途／形式

● PC 栈橋

船舶の離着岸、貨物の積み降ろしおよび乗降等に用いられるPC栈橋は、各径間に並列架設したプレキャストPC単純桁を、桁間コンクリートと横方向プレストレスによって一体構造とした上部工と、それを支持する受け梁と杭基礎とからなる下部工で構成されている。

上部工の構造形式には、単純桁構造・連結桁構造および上部工を受け梁上で下部工と剛結したラーメン構造がある。

プレキャストPC桁は、工場で製作されるプレテンション桁やブロック桁、現場近くの製作ヤードで製作されるポストテンション桁などが使用されている。

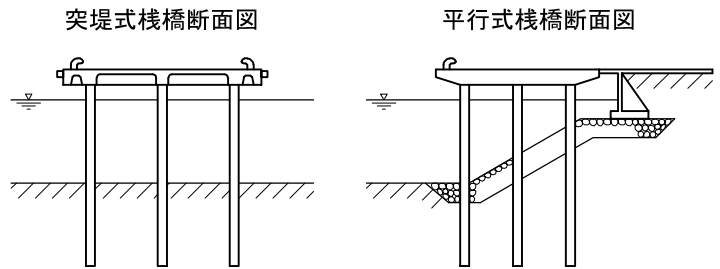


図-1.1 固定式栈橋概要図(断面図)

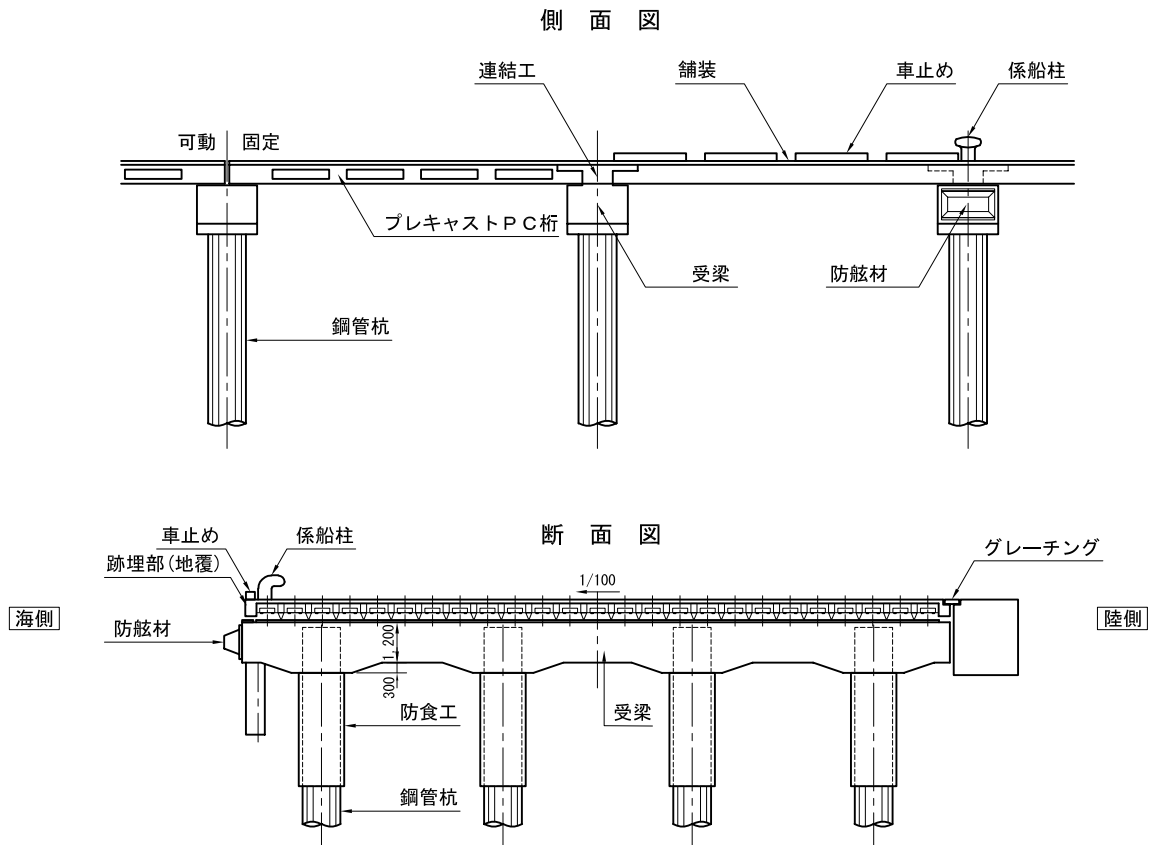


図-1.2 固定式栈橋概要図(平行式栈橋)

1.2 用途／形式

● PC 浮栈橋

PC 浮栈橋は、栈橋としての用途の他に、主体となるポンツーンを海洋レジャー・レクリエーション施設などへの活用を目的とした浮体構造物、浮橋の橋脚、道路、蓄養施設等、様々な用途に使用されている。

PC 浮栈橋は、分割施工されたプレストレストコンクリート製の浮函を、接合部にプレストレスを導入して一体化し、PC 浮体としている。また、内部骨組を鋼構造、外殻をプレストレストコンクリートとした複合構造もある。

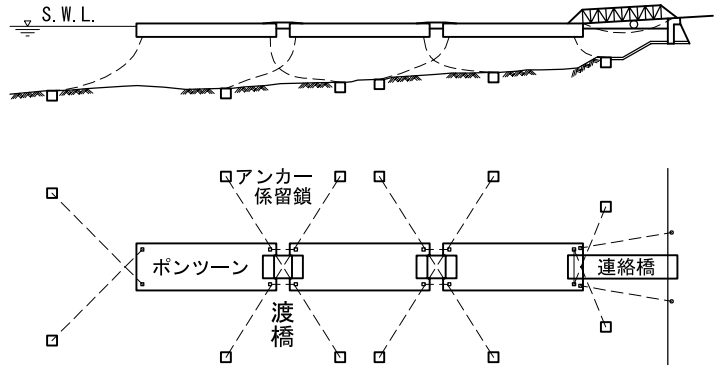


図-1.3 浮遊式栈橋概要図(突提式)

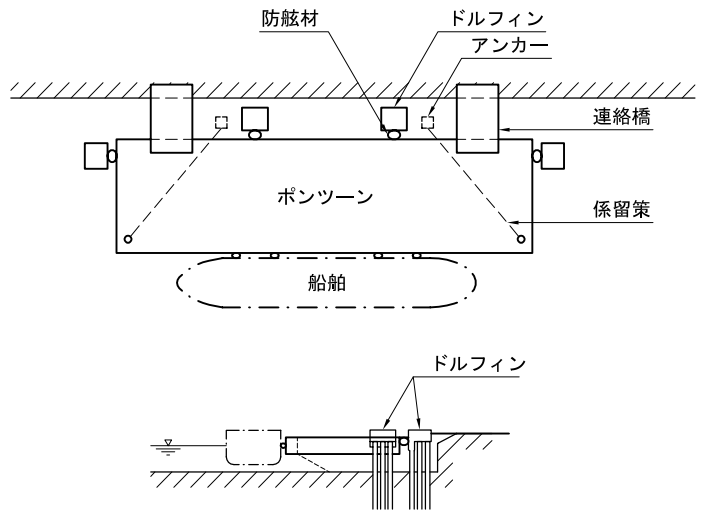


図-1.4 浮遊式栈橋概要図(平行式)

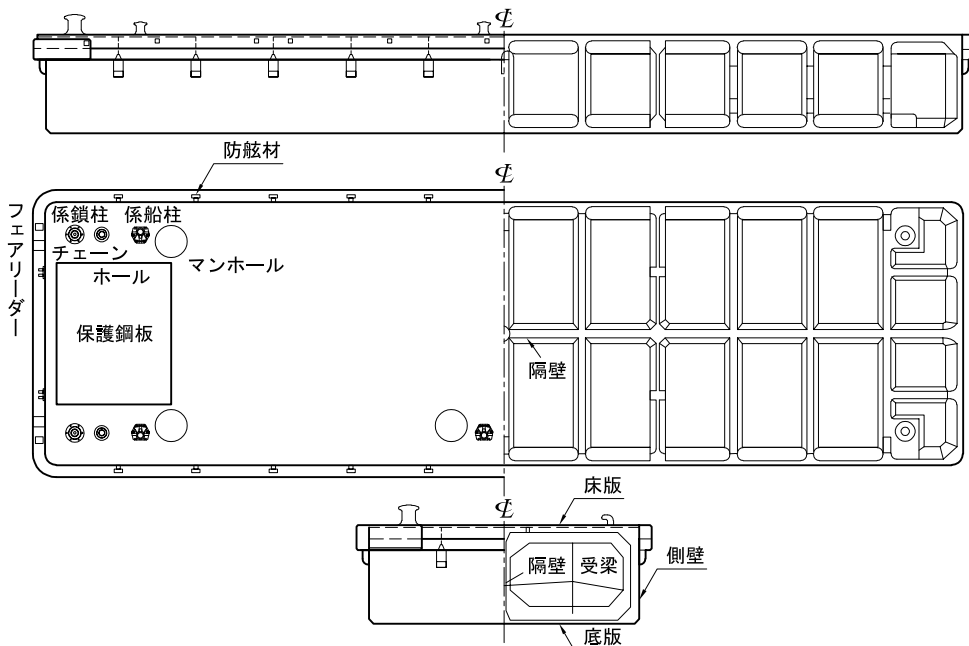


図-1.5 ポンツーンの概要図

1.2 用途／形式

プレキャストの標準桁を使用した場合のPC橋の断面構成は、おおよそ表-1.1のようになる。


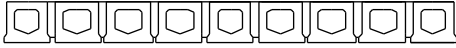

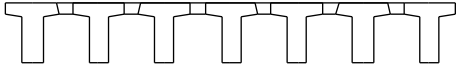
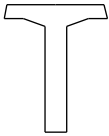
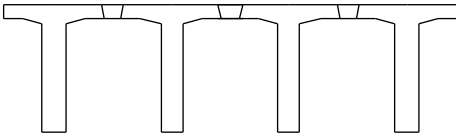
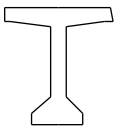
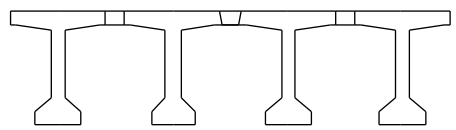
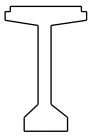
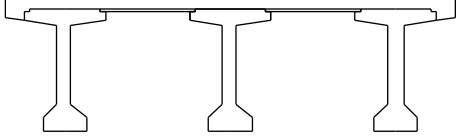
橋の名称	主桁の名称	主桁の断面形状	橋の断面	適用支間(m)	備考
床版橋 (プレテンション)	ホロー桁			5～24	JIS A 5573
T桁橋 (プレテンション)	T桁			18～24	JIS A 5573
T桁橋 (ポストテンション)	T桁			20～45	建設省標準設計
バルブTげた橋 (ポストテンション)	バルブT桁			25～45	PC建協PCバルブTげた橋
合成桁橋 (ポストテンション)	バルブT桁			25～45	PC建協 PCコンボ橋

表-1.1 プレキャスト標準桁の断面構成